

# 脱炭素社会の実現を目指す取組



## ゼロカーボンシティ中央区宣言

2050年までに脱炭素社会の実現に向け、区民や事業者の皆さまと一丸となって取り組んでいきます。

## 環境負荷低減に向けた取組

### 環境行動計画の改定

- ゼロカーボンシティ中央区宣言などを踏まえた目標の見直しおよび施策の強化

### 中央エコアクトの見直し

- 区民・事業者が継続して省エネ活動に取り組める仕組みに再構築（R5～運用）

### 燃料電池自動車（FCV）の導入

- リース期間が満了する公用車を水素を燃料とする車両へ切替（トヨタ MIRAI ※東京2020大会運営車両）

### 食べきり協力店制度の導入

- 食品ロス削減に取り組む飲食店などを区が認定・紹介

### 粗大ごみの資源化

- ごみの減量化およびリサイクル率の向上

## 【重点事業①】太陽光発電所整備検討調査

### 1 予定地

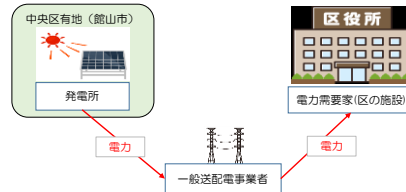
住所：千葉県館山市  
（旧館山臨海学園敷地の一部）  
活用面積：8,098㎡

### 2 調査内容

- 導入設備の検討・設計
- 一般送配電事業者の電力系統への接続検討申込
- 発電所整備後の運用手法の検討

### 3 スケジュール

令和4年10月以降 調査内容を踏まえ、発電所整備の実施を決定  
令和5年4月以降 （実施の場合）発電所整備開始、令和5年度中に発電開始予定



※本図はあくまでイメージであり、実際の整備内容は異なる場合があります。

## 再生可能エネルギー等の活用

- ☀️ リバースオークションによる再エネ100%電力の調達
  - リバースオークションを23区で初めて採用（葛飾区と同時）し、区6施設で再エネ比率100%の電力を調達
- ☀️ 太陽光発電所の整備検討調査【重点事業①】
  - 再生可能エネルギーにより発電した電力を区施設へ調達するため、区外の未利用地を活用した発電所整備に向けた検討調査
- ☀️ 自然エネルギー・省エネルギー機器導入費助成の拡充
  - 助成枠を1.5倍に増額（17,000千円→25,000千円）

## 自然との共生

### 環境学習事業【重点事業②】

- 親子を中心に、「中央区の森」などを活用した学習を実施

### 「中央区の森」森林保全活動に伴う搬出木材の活用

- 小・中学校などに有効活用

### 水辺環境の活用検討

- 水辺環境のさらなる活用に向けた構想づくり

### 水の都プロジェクトの推進

- 区民の憩いの場として活用するため、水辺を整備

## 【重点事業②】環境学習事業

森林保全活動や動植物の観察などの自然体験を通し、地球温暖化の防止や生物多様性の保全などについて、楽しみながら学ぶ機会を提供する。

回数	年間12回(日帰り10回、宿泊2回)
場所	東京都西多摩郡檜原村
対象者	・親子(区内在住の小学生とその保護者) ・一般(小学校5年生以上の区内在住・在勤・在学者)
定員	各回30～40名
自然体験プログラム	①「中央区の森」を活用した間伐等の森林保全活動体験 ②川や山で実施する動植物の観察体験 ③火と自然素材を使った調理体験 ④間伐材等の資源を使った工作体験 など